 **8/11~8/16**
夏季休業
 窓口の再開は**8/17(木)**



発行
 建設埼玉 鳩ヶ谷地区本部
 〒334-0013
 川口市南鳩ヶ谷4-24-20
 TEL 048-287-0066
 FAX 048-287-0068
<http://ken-hatogaya.com>

**健康保険証
 交換会のお知らせ**

【日時】
9月24日(日)
9時30分~15時00分

【場所】
ふれあいプラザさくら
(川口市桜町2-4-24)

【内容】
 同封の「建設国保要請はがき」2枚をご記入の上、有効期限が9月30日までの健康保険証(家族含め全員分)とともにお持ちください。10月1日以降の保険証および記念品をお渡しします。
 なお、2023年9月までに保険料の未納期間がある場合は、10月1日以降の健康保険証はお渡し出来ません。全額ご清算後に交換させていただきます。

9月25日(月)以降は組合事務書にて交換いたします。

【日時】
9月25日(月)以降
9時30分~16時30分

【場所】
組合事務所

目指せ!13年連続達成
秋の拡大月間スタート




4年振りに本部に集合!長谷川博青年部長による団結ガンパロウ

7・20 拡大出陣式

秋の拡大月間に突入しました。期間は8月1日から11月1日加入まで、鳩ヶ谷地区本部の目標人数は14人です。組合員・書記局が一丸となり、13年連続の拡大目標達成を目指して頑張りましょう。ご協力をお願いします。

7月20日(木)、建設埼玉会館にて「拡大出陣式」が開催されました。本部・26地区 88人が参加し、鳩ヶ谷地区本部からは今井敏幸副委員長、鈴木秀彦組織対策部長、高橋書記の3人が参加しました。

昨年までは、コロナ禍によりオンラインで開催されていましたが、今年は4年振りに建設埼玉本部に集合して開催することが出来ました。組合活動に対する熱を帯びた雰囲気を作り、勢いのある出陣式になりました。

式では、各地区本部より目標達成に向けた決意表明がありました。それぞれ拡大に対する意気込みがひしひしと感じられました。

鳩ヶ谷地区本部の鈴木秀彦組織対策部長からは、「拡大目標達成はもちろんのこと、組織数700人達成に向け全力を尽くす。」と力強い決意表明がなされました。

鳩ヶ谷の取り組み

①**紹介者への御礼増額**
 拡大月間中(8月1日から11月1日加入)に新規加入者をご紹介頂いた方にクオカード2000円と現金5000円

②**宣伝チラシの配布**
 地域の建設従事者に建設埼玉を知って頂くため、「宣伝チラシ」を作成しました。8月、9月の2回に分けて5万2300枚を読売新聞朝刊に折込を行います。

③**組合員宅への訪問**
 新型コロナウイルス感染症の拡大により活動が制限されていましたが、今年最新加入された組合員や埼玉土建から建設埼玉に加入された組合員を中心に訪問を行い、未加入者情報の収集にあたる予定です。

ただいま、秋の拡大月間中!

新規組合員を募集

身近な仲間をご紹介ください

組合に新規加入者を紹介すると...

↓

紹介者に**クオカード2,000円**プレゼント

拡大月間中なら...
さらに、現金5,000円をプレゼント

拡大月間: 8月1日から11月1日まで

円を呈呈させて頂きます。組合に入っていない現場仲間などに心当たりがある方は是非ご紹介ください。

③**組合員宅への訪問**
 新型コロナウイルス感染症の拡大により活動が制限されていましたが、今年最新加入された組合員や埼玉土建から建設埼玉に加入された組合員を中心に訪問を行い、未加入者情報の収集にあたる予定です。

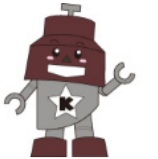


目標を掲げる今井副委員長(左)と鈴木部長(右)

13年連続拡大目標達成に向け、皆様からのご紹介お待ちしております。

今期の目標は700人

鳩ヶ谷地区本部の組織人数は、期首683人でスタートし、8月1日時点で685人です。700人を目指して頑張りましょう。ご協力をお願いします。



建設国保の育成・強化を求める 川口市長・地元国会議員へ要請

川口市長への要請

7月5日(水)、川口市役所市長室にて、奥ノ木信夫市長に対し川口地区本部と合同で要請を行いました。両地区本部から3人ずつ、計6人が参加し、「建設国保への健診助成金の増額」を始め、「住宅リフォーム助成制度の継続・拡充」など5項目を要請しました。

奥ノ木市長からは、「建設国保の助成については、今後も継続していく。住宅リフォーム助成については、今期、さらに1500万の予算を追加



快く迎えてくれた奥ノ木信夫 川口市長(右から2番目)



市長室で直接要請しました

することが決まった。組合員の皆様にはぜひ活用してほしい。アスベストについては、すでに市独自の補助を行っているが市の予算では限界がある。国には自治体に頼らない

体制をお願いしたい」との回答を頂きました。

市長は組合の要請に対し理解を示しており、終始友好的に話し合うことが出来ました。今後も要請を継続し、補助金の更なる確保に取り組んでいきます。

国会議員への要請

市長への要請と同日、同じ参加者で地元国会議員2人に対し要請を行いました。新藤義孝衆議院議員(自由民主党)及び高橋英明衆議院議員(日本維新の会)の地元事務所を訪れました。今回の要請では、物価高騰



高橋英明事務所の板倉秘書(左)



新藤義孝事務所の早船秘書(左)

物価高騰から仕事と暮らしを守れ 全建総連7・7賃金・単価引き上げ、 予算要求中央総決起大会

7月7日(金)、日比谷公園大音楽堂にて、「全建総連7・7賃金・単価引き上げ、



約2,000人が一斉に声を上げました

予算要求中央総決起大会」を開催し、48県連・組合から1936人の仲間が集結しました。建設埼玉からは、138人が参加し、鳩ヶ谷地区本部からは薄井執行委員長を始め、5人が参加しました。集会では、建設国の育成・強化、インボイスなど、様々な問題に対し、一層の取り組み強化を確認しました。集会後は、夏の集会では実に4年振りとなるデモ行進が

や賃金が上がらないことなどによる組合員の苦しい現状を伝えるとともに、建設国保の育成・強化やインボイスの中止・延期、健康保険証の廃止反対などを求めました。



デモ行進する役員たち

実施されました。日比谷公園から銀座を通り、東京駅周辺まで要求実現に向け訴え続けました。参加者からは「夏は暑くて大変だったが、この活動が少しでも組合員の処遇改善に繋がればと思いい、頑張った」と思いを語りました。

今回は両者とも秘書対応でしたが、「要請内容は理解しており、しっかりと議員に伝える」との回答を頂きました。

ご確認ください!

申請予定の方は
余裕を持った申請を
インボイス発行の
申請について

2023年10月1日からインボイス制度が導入される予定になっています。組合は、全国の仲間と連携し、中止・延期を求める反対運動を続けていますが、導入が間近に迫り、それぞれが理解を深める必要があります。インボイスを発行するためには「適格請求書発行事業者の登録申請書」が必要です。また、簡易課税を選択する場合は2023年以内に「簡易課税選択届出書」も提出して

鳩ヶ谷地区本部の ホームページを開設しました

随時更新中!
機関紙のカラー版
もあります♪



鳩ヶ谷地区本部HP

なお、制度の詳細につきましては、鳩ヶ谷地区本部のホームページに資料および解説がありますのでご参照ください。

導入開始と同時にインボイスを発行出来る事業者になるためには、9月末までの申請が必要です。ただし、登録発行までに時間が掛かるので余裕をもった申請が推奨されます。

秋の健診のお知らせ

この機会に受診を!

- 【日時】 ① 10月15日(日)
- ② 11月 5日(日)
- ③ 11月12日(日)

※①は、9時00分~15時30分
②③は、9時00分~11時30分

【場所】 鳩ヶ谷支所
(川口市三ツ和1-14-3)

【費用】 組合員・建設国保加入者：無料
上記以外の方 定期健診：15,000円
基本健診：6,600円

【オプション】
詳細は、申込用紙をご確認ください。

【申込】
同封の申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。今回は直接事務所にお越し頂く方法に加え、メールまたはFAXでのお申し込みが出来るようになりました。詳細は、申込用紙または鳩ヶ谷地区本部のホームページをご覧ください。

